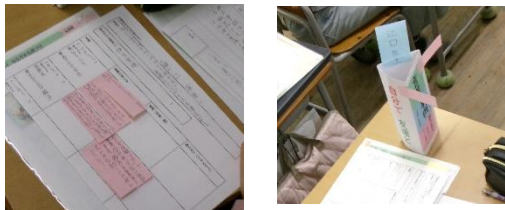

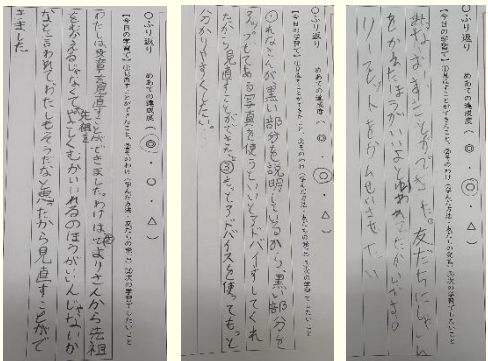


第4学年3組 国語 「工芸品のみりよくを伝えよう」

学習活動・予想される児童の反応	本時見られた深く学び続ける子どもの姿								
<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。</p> <p>○ みりよくを伝える文章を書くポイントを確認めて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中のまとまりの文章の組み立て（みりよく→よさが分かる文→できること） ・事例の挙げ方（分かりやすい例や写真を使っているか・事例の順序） ・言葉の使い方（みりよくが伝わる言葉・事物を表す言葉・わけ・強調など） <p>自分が伝えたい工芸品のみりよくが、読む人により伝わる文章になるように、中のまとまりを見直そう。</p>	 <p>【資料1 友達へのアドバイスカード】 【資料2 額主内容、方法表示札】</p>								
<p>2 「中」のまとまりについて、自分の表現の仕方を見直す。</p> <p>○ 自分の伝えたいみりよくが、より分かりやすく伝わるように、学習内容を選択する。 【内容選択】</p> <table border="1" data-bbox="161 629 917 943"> <tr> <td data-bbox="161 629 209 808">根拠</td> <td data-bbox="209 629 464 808">みりよくが伝わりやすい文章になっているかな。 みりよくの後に、今でも使われている例を書いてみたけど、段落の文の順番はこれでよいかな。</td> <td data-bbox="464 629 687 808">博多人形のはなやかな色使いが、もっと伝わる写真はないかな。</td> <td data-bbox="687 629 917 808">博多人形の「色がきれいな」というよさが、もっと伝わる言葉はないかな。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="161 846 209 943">内容</td> <td data-bbox="209 846 464 943">「中のまとまり」の組み立てを見直す。</td> <td data-bbox="464 846 687 943">「事例の挙げ方」を見直す。</td> <td data-bbox="687 846 917 943">「言葉の使い方」を見直す。</td> </tr> </table> <p>【個別と協働の一体的充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みりよくがより分かりやすく伝わる文章になるように、グループで読み合い、まとまりの中の文の順序を見直す。 ・文章に適した写真を自分で選び直し、友達と見合う。 <p>○ 書くポイントにそって、自分で見直したり友達から意見をもらったりしたことをもとに、文章や写真の付加・修正をする。</p> <p>・友達が言ってくれたように、博多祇園山笠でも使われている身近な例を、「とくに伝えたいよさの文」のあとに書こう。</p>	根拠	みりよくが伝わりやすい文章になっているかな。 みりよくの後に、今でも使われている例を書いてみたけど、段落の文の順番はこれでよいかな。	博多人形のはなやかな色使いが、もっと伝わる写真はないかな。	博多人形の「色がきれいな」というよさが、もっと伝わる言葉はないかな。	内容	「中のまとまり」の組み立てを見直す。	「事例の挙げ方」を見直す。	「言葉の使い方」を見直す。	<p>○ 事前に友達の文章を読んで自分の考えを付箋に書く活動を仕組んでいたことで（資料1）、友達と見直したい児童がすぐに互いにアドバイスし合い交流することができた。また、自分がどの内容をどのように見直したいか、目に見える形で表していたことで（資料2）、つなぎタイムでは、資料3のように一人や友達となど、自分たちが行いたいスタイルで学習が進んでいた。</p>  <p>【資料3 自分が選んだ内容を、自分自身や友達、教師と見直している姿】</p> <p>○ 学習内容を自分で選択し、同じグループの友達と交流させたことで、「より伝わるリーフレットに見直すことができた」と実感する姿が見られた。</p>
根拠	みりよくが伝わりやすい文章になっているかな。 みりよくの後に、今でも使われている例を書いてみたけど、段落の文の順番はこれでよいかな。	博多人形のはなやかな色使いが、もっと伝わる写真はないかな。	博多人形の「色がきれいな」というよさが、もっと伝わる言葉はないかな。						
内容	「中のまとまり」の組み立てを見直す。	「事例の挙げ方」を見直す。	「言葉の使い方」を見直す。						
<p>3 見直したことを全体で交流する。</p> <p>○ 見直したことと、そのわけを全体で交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八女提灯は絵を書く写真を使っていたけど、和紙を貼るところの方が読む人は想像しにくいと思ったので、和紙を1枚ずつ手作業で貼っている写真に替えました。 <p>4 学習を振り返る。</p> <p>○ 「振り返りシート」で今日の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じグループの友達と読み合ったから、とくに伝えたいよさの文を前にもってきた方がよいと分かった。 ・視点カードを見たから、具体的数字を入れて、より、みりよくが分かる表現の仕方をした方がよいと気づいた。 	 <p>【資料4 児童の本時の振り返り（できたこととその理由）】</p>								

- 自分がこの時間で何を見直したいのか、自分はどのような方法で学びたいのかを、事前に選択し、本時で目に見える形に示したことで、児童が自分のペースでリーフレットの内容を見直していく姿が見られた。
- 自分で見直した児童も必ずその後友達と交流するように促したことで、普段なかなか手が進まない児童が、1つ、写真を見直して修正することができていた。
- △ 自分で見直しても何も付加・修正できず、友達からのアドバイスにも納得いかず一つも見直すことができない児童も見られた。教師の方で予め全員のリーフレットに目を通してはいたが、聞きにきた児童にしかならずアドバイスを伝えられなかったため、活動の最初の段階で、一人一人に示しておく必要があった。